



# MONITOUCH

## テクニカルインフォメーション

2003年9月30日

テーマ	オムロン CJ1H CPUユニット内蔵ポート、SCU41 との接続に関して		
該当機種	V7、V6シリーズ	No. TI-M-0021-1	1/8

### 1. 目的

CJ1のCPU内蔵RS232Cポート、またはSCU41のPORT1(RS422/485) PORT2(RS232C)とVシリーズを接続する際の設定手順を説明します。

### 2. 接続環境

モニタッチ : V710iS  
PLC : CJ1H、SCU41  
使用ソフト : CX-Programmer

### 3. 設定方法

CJ1Hの内蔵ポート、SCU41のPORT1又はPORT2に、以下の設定で接続します。

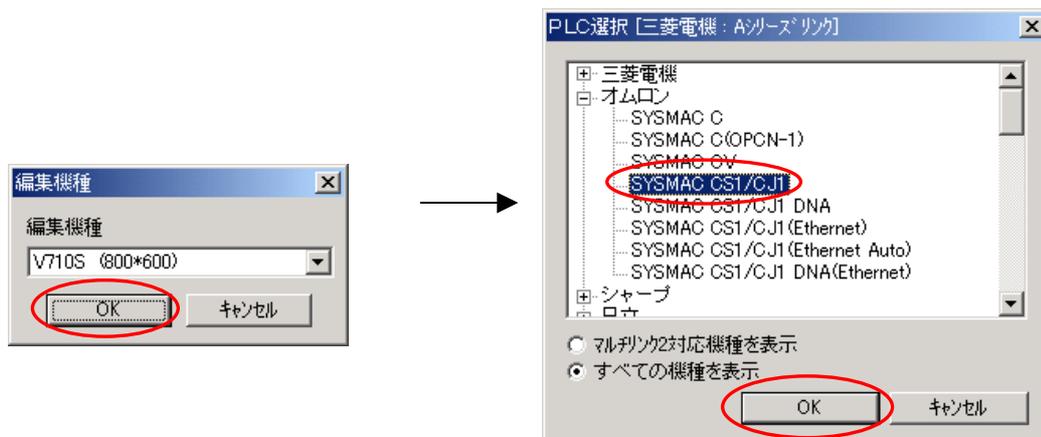
ボーレート : 19200bps  
データ長 : 7ビット  
ストップビット : 2ビット  
パリティ : 偶数

#### V-SFTの設定

V-SFTを立ち上げ、新規画面を作成します。

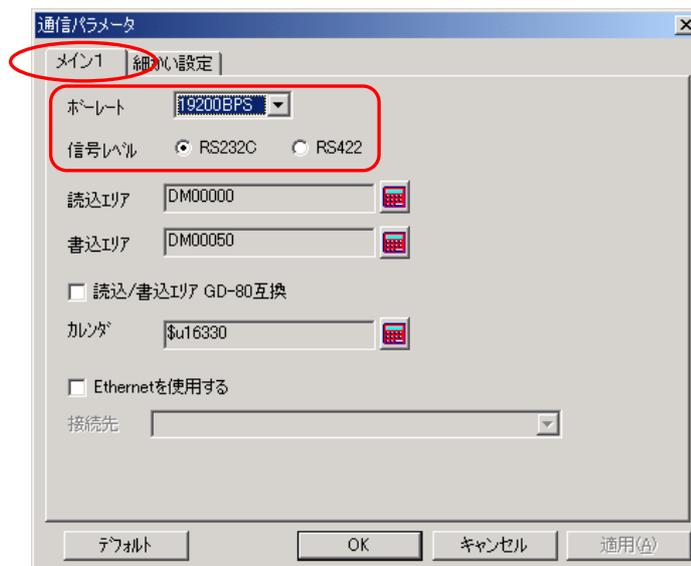
モニタッチの機種を選択し、[OK]をクリックします。

次に、「PLC選択」ダイアログで「オムロン SYSMAC CS1/CJ1」を選択し、[OK]をクリックします。



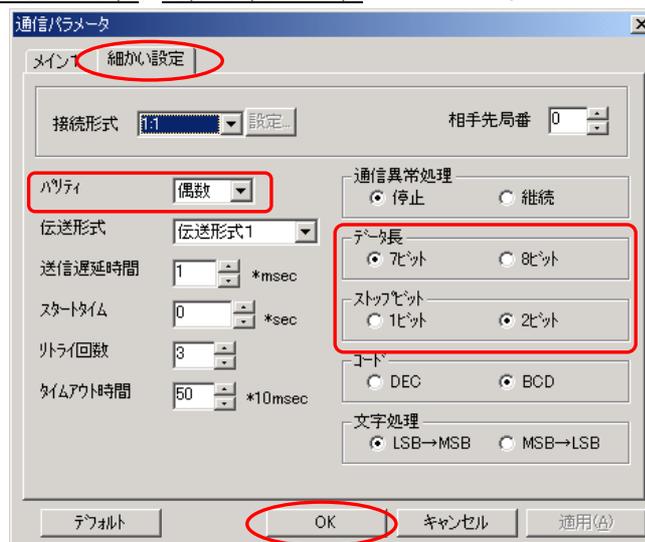
「通信パラメータ」ダイアログが表示されます。

**ボーレート**：19200BPS、**信号レベル**：RS232C 又は RS422 を設定します。



[細かい設定] タブをクリックします。

**パリティ**：偶数、**データ長**：7ビット、**ストップビット**：2ビットを設定します。



設定後、[OK]をクリックします。

Vシリーズの通信設定は完了です。

## CX-Programmerの設定

### CPU内蔵RS232Cポートと接続する場合

CX-Programmerを起動します。

PCのディップスイッチ5がONになっていることを確認します。

#### ディップスイッチ

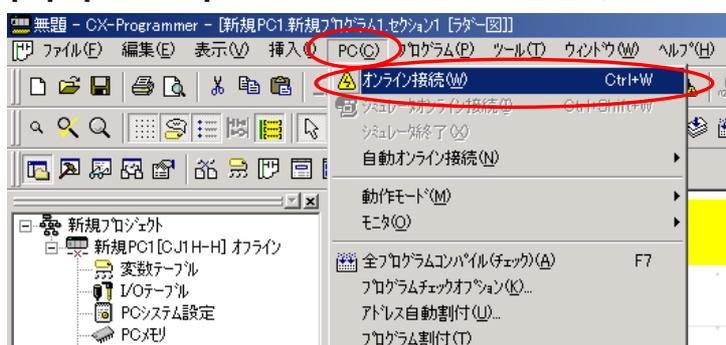
PCのバッテリー収納部のカバーをあけると、ディップスイッチがついています。

スイッチ5 RS232C通信条件

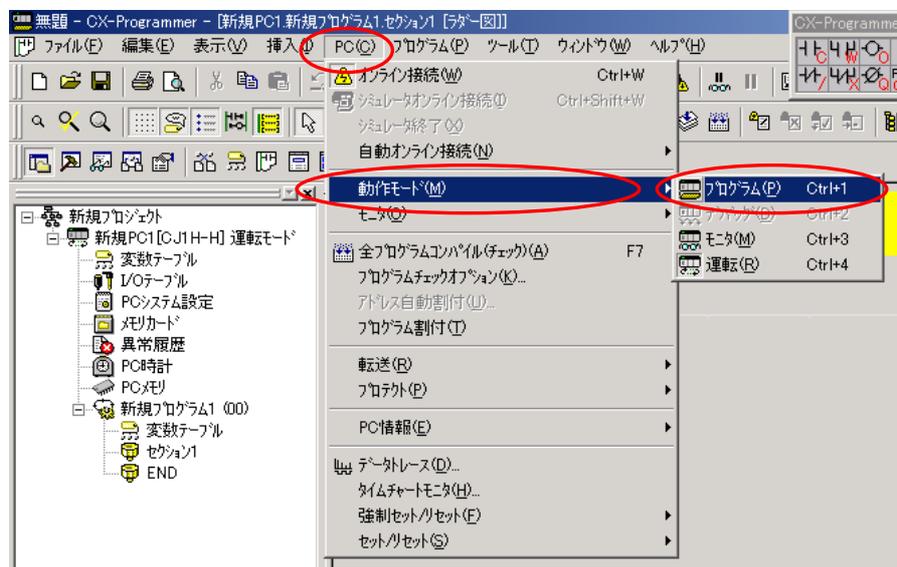
OFF : PCシステム設定のRS232Cポートの通信条件に従う場合

ON : パソコン(CX-Programmer)と通信する場合

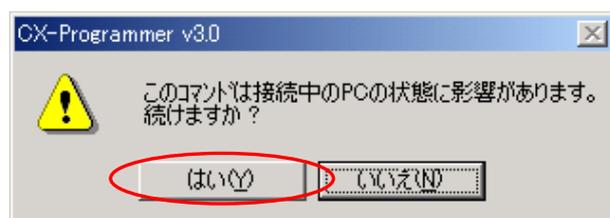
[PC] [オンライン接続]を選択し、オンライン接続にします。



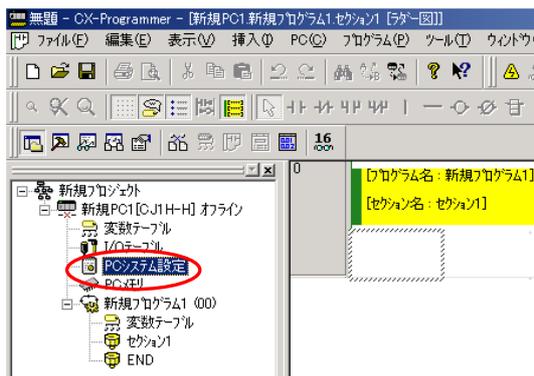
[PC] [動作モード] [プログラム]を選択し、プログラムモードにします。



以下のような警告ダイアログが表示されますので、[はい]を選択します。

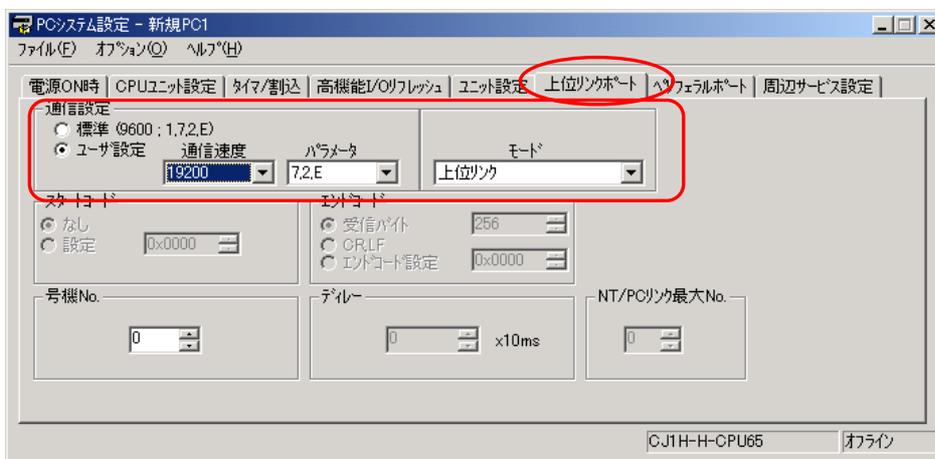


[PCシステム設定]をダブルクリックします。

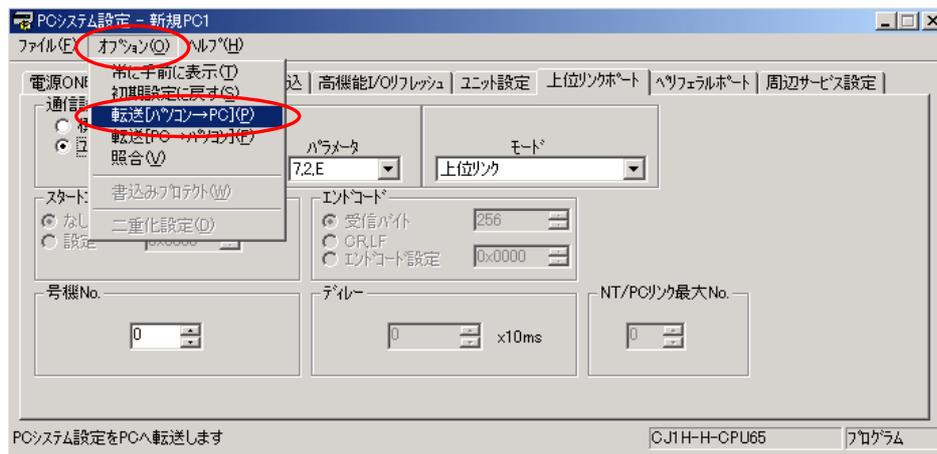


「PCシステム設定」ダイアログが表示されます。

[上位リンクポート]タブを選択し、**ユーザ設定**を選択し、**通信速度：19200**、**パラメータ：「7,2,E」**、**モード：上位リンク**に設定します。



設定をPCに書き込みます。[オプション] [転送[パソコン PC]]を選びます。



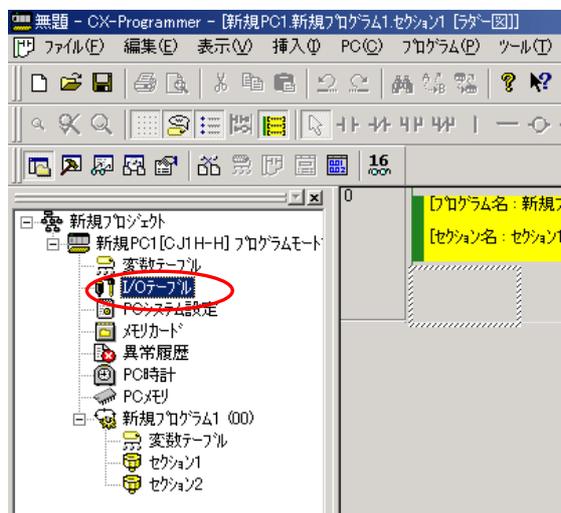
書き込み完了後、ディップスイッチ5をOFFにして、PCの電源を再投入します。

CJ1の設定は以上です。

**SCU41のポート1またはポート2と接続する場合  
「I/Oテーブル」で設定する場合**

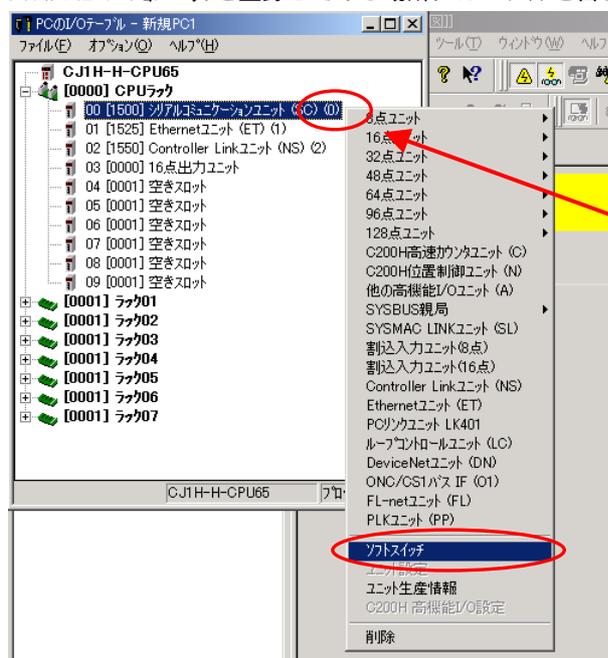
前項の手順 ~ を参照。

[I/Oテーブル]をダブルクリックします。



「PCのI/Oテーブル」ダイアログが表示されます。

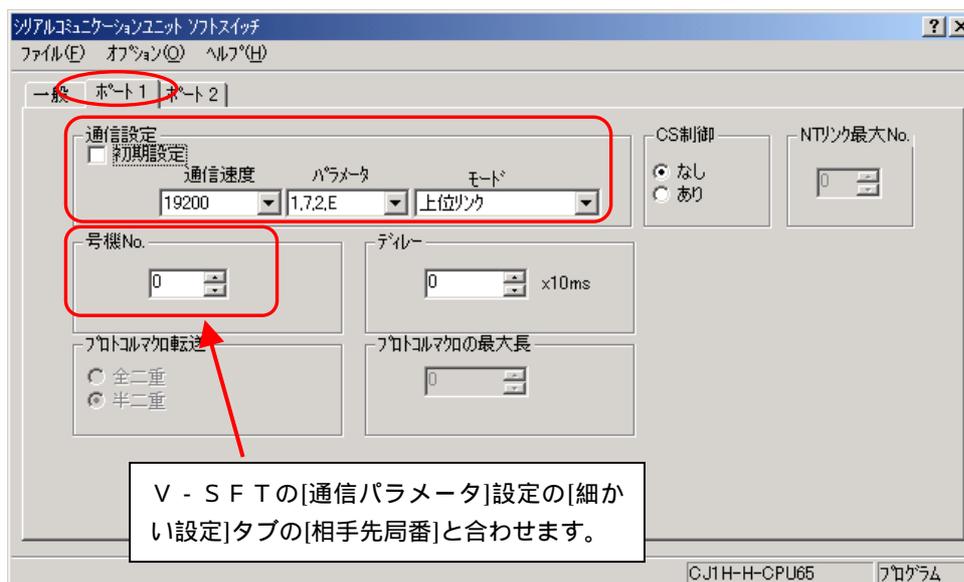
シリアル通信ユニットを登録してある場所にカーソルを合わせて右クリックし、[ソフトスイッチ]を選択します。



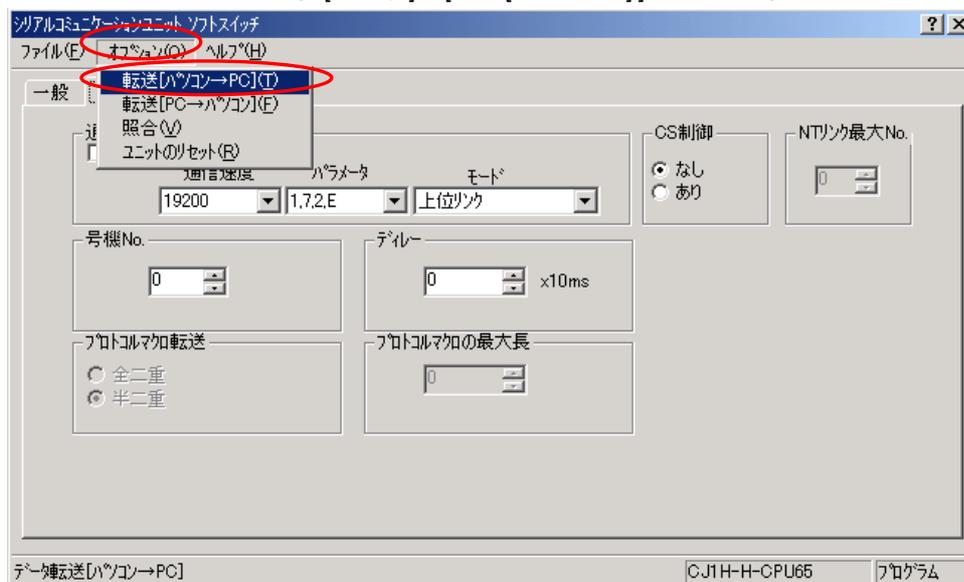
このNo. はSCU41のロータリー  
スイッチで設定するUNIT No. と  
合わせます。

「シリアルコミュニケーションユニット ソフトスイッチ」ダイアログが表示されます。

[ポート 1]、または[ポート 2]のタブを選択し、それぞれ**通信速度**：19200、**パラメータ**：「1,7,2,E」、**モード**：**上位リンク**に設定します。



設定をPCに書き込みます。[オプション] [転送[パソコン→PC]]を選びます。



書き込み完了後、ディップスイッチ5をOFFにして、PCの電源を再投入します。

CJ1の設定は以上です。

「システム設定エリア (割り付け DM エリア)」で設定する場合

システム設定エリアに設定値を書き込みます。

システム設定エリア

$$m = D30000 + 100 \times \text{号機 No. (CH)}$$

号機 No. は SCU41 のロータリースイッチで設定する UNIT No. です。

DMエリア				ビット	設定内容
ボード (CS シリーズのみ)		ユニット (CS/CJ シリーズ)			
D32000	D32010	m	m+10	15	ポート設定 0:デフォルト 1:任意設定
				14~12	予約
				11~08	シリアル通信モード (0Hex:デフォルト(上位リンク)) (5Hex:上位リンク)
				07~05	予約
				04	スタートビット 0:1ビット 1:1ビット
				03	データ長 0:7ビット 1:8ビット
				02	ストップビット 0:2ビット 1:1ビット
				01	パリティ 0:あり 1:なし
				00	パリティ 0:偶数 1:奇数
D32001	D32011	m+1	m+11	15~04	予約
				03~00	伝送速度(単位:ビット/s) 0:デフォルト 9600 3:1200 4:2400 5:4800 6:9600 7:19200 8:38400 9:57600 A:115200
D32002	D32012	m+2	m+12	15	送信遅延時間 0:デフォルト(0ms) 1:任意設定
				14~00	送信遅延任意設定時間(0000~7530 Hex)[10ms 単位]
D32003	D32013	m+3	m+13	15	CTS 制御 0:なし 1:あり
				14~08	予約
				07~00	上位リンク用号機 No. (00~1F Hex)

\* ユニット 0 の PORT 1 で接続する場合

$$D30000 = 8500 \text{ (Hex)}$$

$$D30001 = 0007 \text{ (Hex)}$$

$$D30002 = 0000 \text{ (Hex)}$$

$$D30003 = 0000 \text{ (Hex)}$$

を設定します。

\* ユニット 0 の PORT 2 で接続する場合

$$D30010 = 8500 \text{ (Hex)}$$

$$D30011 = 0007 \text{ (Hex)}$$

$$D30012 = 0000 \text{ (Hex)}$$

$$D30013 = 0000 \text{ (Hex)}$$

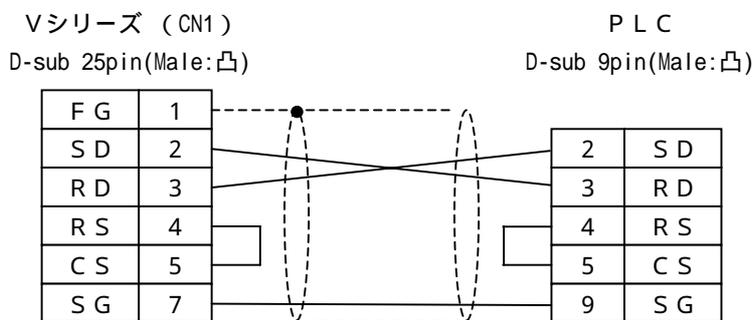
を設定します。

PC の電源を再投入します。

CJ1 の設定は以上です。

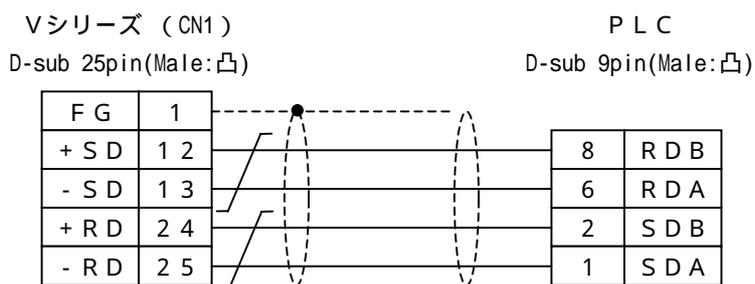
4. 接続

RS232C (CPU内蔵ポート、SCU41のPORT2の場合)



\*ツイストシールド線使用

RS422 (SCU41のPORT1の場合)



\*ツイストシールド線使用

お問い合わせは...



発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL : 076-274-5130 FAX : 076-274-5208